



合気道

守央書



Vol. 24

全日本合気道連盟広報 JAPAN AIKIDO FEDERATION (JAF)

◆発行日：令和3年8月5日（木）

◆発行：全日本合気道連盟

〒162-0056

東京都新宿区若松町17番18号

（公財）合気会内

TEL 03-6457-3315

◆発行人：尾崎 响

◆編集責任者：林 典夫



2~3P 第58回 全日本合気道演武大会

4P 宮城県合気道連盟 地域社会指導者研修会

第9回 全国合気道指導者研修会

第18回 全日本合気道連盟講習会

5P 船越光雄 師範 文部科学大臣表彰

尾崎 响 師範 東京都知事表彰

第58回 全日本合気道 演武大会

第五十八回全日本合気道演武大会(主催(公財)合気会、後援スポーツ庁、高崎市、(公財)高崎財団、(公財)日本武道館、NHK、日刊スポーツ新聞社、協力全日本合気道連盟)は、五月十五日正午より、群馬県高崎市・高崎アリーナで開催された。



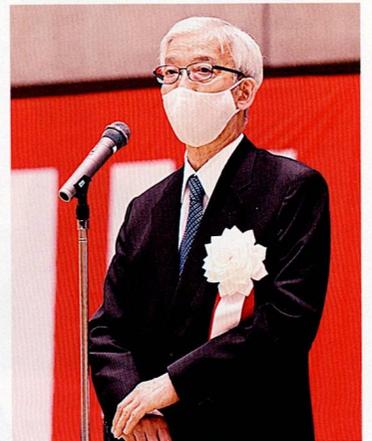
植芝守央 合気道道主

新型コロナウイルスの影響で昨年は大会

を延期していたが今年は十分な感染症対策として、入館時の検温、入館証(演武者大会関係者のみに配布された)の提示、一週間の健康観察表の提出、館内の密防止、間隔を空けての座席着座、更衣室の人数制限などを行いながら無観客での開催となった。

演武者も大幅に制限し、六十七名の師範・指導員の個人演武のみ、受け身を合わせて総勢百九十三名となった。

正午より、国歌斉唱の後、可児晋(公財)合気会理事から「只今より第五十八回全日本合気道演武大会を開催致します。昨年、本大会はコロナのため延期となりました。本日、コロナ対応の大会としてここ高崎アリーナで規模を縮小し開催できることとなりました。コロナ禍にあつても、本大会が開催できますのはひとえに高崎市を始め、ご後援を頂いております各団体並びに関係各位の格別のご支援の賜でございます。厚く御礼申し上げます。本日ご出場の



植芝守央道主の主催者挨拶

先生方には、この困難な状況下、お集まり頂き深く感謝申し上げます。この難局を乗り越える糧に致したく、先生方には合気道の素晴らしさを存分にご披露頂ますようお願い致しまして開会の辞とさせていただきます」と開会の辞が述べられた。

続いて主催者挨拶として、大会会長の植芝守央合気道道主より「第五十八回全日本合気道演武大会がここ高崎アリーナで開催できますことを嬉しく思っております。昨年より新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し今なお、収束の目処が立っておりません。合気道界も様々な活動が滞っております。また、緊急事態宣言が発令され、本部道場も稽古の自粛も余儀なくされております。間際まで本大会が開催されるかあやぶまれておりました。そして昨年は大会を延期せざるを得ず無念の思いでしたが、今年は何んとかこういう形で開催できましたことを嬉しく思うと同時に、安堵いたしております。全日本合気

道演武大会は合気道の稽古の研鑽の成果を発表する場であり、公益財団法人合気会挙げての重要な行事であります。今年はコロナ禍の影響で毎年行われますような団体演武を含む一万人規模の大会を開催することはできません。高段者、師範、個人演武を含む参加者四百名、無観客での大会という形で開催させていただきました。現在の状況で出来る精一杯の形であり、前へと進む意義のある大会にしたいかなければならないと思っております。昭和三十五年より行われております全日本合気道演武大会を中断するわけには参りま



富岡賢治高崎市長



山谷えり子参議院議員



植芝充央 合気道本部道場長

せんで規模を縮小してこうしてできました。ことを本当に心から皆様方に感謝申し上げます。世界はまだまだ通常の稽古がままならない状況でございます。参加が叶わなかった方々の分も心をこめ一期一会の気持ちを持って演武に臨んでいただきたいと思います。最後に今大会を開催するに当たり高崎アリーナをご提供下さいました富岡賢治高崎市長、ご後援を賜りましたスポーツ庁をはじめ関係諸団体に篤く心から御礼申し上げます」と述べられた。

来賓挨拶として参議院議員・元国務大臣・(公財)日本武道館常任理事・山谷えり子(公財)合気会理事より「感染防止対策をしっかりととしてそして本日の開催となりました。関係者の皆様に本当に感謝しております。そしてむしろこのようなか

だからこそ不屈の精神、祈りの心をもって開祖植芝盛平翁の願われた合気道、合気道の先にある真の強さ、豊かな清らかな調和さと深く出会い直したいと思っております。本部道場は今年に創建九十周年です。このような中だからこそ又歴史を深く思っています。二代吉祥丸道主、戦中戦後の歩みはいかばかりかご苦勞のあったことでしょうか。今回このような中でより強く胸に迫ってまいります。合気道をもって日本を復興するんだというお気持ち。そして今、現道主、道場長そして先生方しっかりと工夫をしながらお稽古を大切に、道を歩み続ける心を持って平常心で立ち続けること、こうしたご手段を頂いていることを本当にありがたく思っております。「たゆまず磨け道のひとびと」という声が天から聞こえてくるように思います。生涯かけて学ぶ素晴らしい合気道に出会えたことに感謝し、道主を仰ぎそして先生方のご指導のお姿を胸に、また、お稽古の仲間の方々のつながりを心強く、嬉しく思いながら身を引き締め精進しいつも明るく元気に歩み続けて行きたいと思っております。本日は誠にありがとうございます」と挨拶をいただいた。

続いての来賓挨拶として富岡賢治高崎市長より「皆さんこんにちは。本日の全日本合気道演武大会の開催にあたりまして誠に改めてありがとうございます。高崎アリーナ

が出来た時に国際合気道大会でご利用していただきましてそのときに植芝道主とお会いしまして合気会を応援しようとお心から思っております。去年は大会の延期で利用いただけなかったわけですが、大変な状況下で大会が開催でき高崎アリーナをご利用いただけるということを大変嬉しく思っております。こういう中でも私どもは国際的なスポーツ大会などを十分な感染症対策をした上でちゃんとやるんだということの実施させていただいております。改めて今大会の成功を祈念致します」と挨拶があった。

来賓紹介、祝電の紹介の後、演武に移った。大会は演武直前までマスクを着用し、演武の途中には計六回の畳の消毒も行われた。第一部は三十六名の方々による演武が行われ最後は植芝充央合気道本部道場長で締めくくられた。

十分間の休憩を挟んで第二部が開催され、三十一名の演武が行われた。大会の最後は植芝守央道主の総合演武で締めくくられた。

最後に林典夫(公財)合気会常務理事より「第五十八回全日本合気道演武大会がここに臨席のみなさま方のご協力の下滞りなく収めることができました。また今日のために相当以前から準備をされていた方々、また今日一日、コロナウィルスの対策



林典夫常務理事



可児晋理事

などをしっかりと運営を頂いた皆様、関係の皆様全員に心から御礼申し上げます。またご後援を頂いたスポーツ庁、高崎市、(公財)高崎財団、(公財)日本武道館、NHK、日刊スポーツ新聞社の後援に心より感謝申し上げます。明日からまたこの素晴らしい合気道を色々困難な制約がございますけれども、しっかりと対応していただきながら研鑽を積んで来年二〇二三年に日本武道館で元氣にお会いしましょう。本日は本当にありがとうございます」と閉会の辞を述べられ大会は締めくくられた。

尚、今大会の演武の様子はすでにネット配信されている。
(合気道新聞No.718号より転載)

宮城県連盟

地域社会指導者研修会

令和三年度年宮城県(仙台市)地域社会指導者研修会(主催) (公財)日本武道館、全国都道府県立武道館協議会、(公財)合気会、宮城県公立武道館協議会・(公財)宮城県スポーツ振興財団・主管
 宮城県合気道連盟・後援 日本武道協議会、宮城県武道協議会)は六月十九日、二十日に宮城県第二総合運動場の宮城県武道館(仙台市太白区)で行われた。本部道場からは櫻井寛幸本部道場指導部師範と松村光同部指導員が中央講師として派遣された。

また地元講師を白川勝敏宮城県合気道連盟会長と吉田洋孝宮城県合気道連盟理事が務めた。参加人数は県内十団体から約六十名であった。昨年度は新型コロナウイルスの影響



響により開催することができなかったが、本年度はマスクの着用や消毒など感染対策を十分に行った上で二年ぶりの開催となった。十九日はまず初めに開会式が行われ、その後実技研修に移った。午前は櫻井師範の講習、午後に吉田師範の講義および講習がそれぞれ行われた。

二十日は午前には櫻井師範、白川師範による講習、午後に白川師範の講義、最後に櫻井師範による講習で締め括られた。

櫻井師範は両日を通して、逆半身片手取りや正面打ち等、基本技を中心に指導を行った。

講習中はマスクによる熱中症を防ぐため、水分補給と呼吸を整えるために数度の小休止を行う配慮がなされた。

全講習終了後、閉会式が行われた。櫻井師範より受講者に修了証が授与され、研修会は怪我や事故もなく無事に終了した。

第9回 全国合気道指導者研修会

予 告
 ◇期 日：11月5日(金)～7日(日)
 ◇場 所：日本武道館研修センター(千葉県勝浦市)
 ◇主 催：(公財)日本武道館
 (公財)合気会
 ◇問合せ：(公財)合気会
 電話 〇三ー三三〇三ー九二三六

第18回 全日本合気道連盟講習会

予 告
 ◇期 日：11月14日(日)
 ◇時 間：11時～12時30分
 ◇場 所：岩手県宮内武道館(盛岡市みたけ三丁目二十四ー一)
 電話 〇一九ー六四一ー四五七七
 ◇特別講師：植芝 充央 合気道本部道場長
 ◇申込先：岩手県合気道連盟 事務局長 鋤柄 貴(すきから たかし)
 携 帯 〇九〇ー四〇四一ー一六〇一
 FAX 〇一九一六八一ー四七五六
 E-mail: ptf4-takashi-sukigara@iwate.ed.jp

訃 報



愛媛県合気道連盟
 鈴木 茂 前理事長
 3月17日 逝去
 享年 73 歳



栃木県合気道連盟
 大谷 英男 会長
 6月7日 逝去
 享年 70 歳

船越 光雄 師範 文部科学大臣表彰

生涯スポーツ功労者

表彰によせて

山形県合気道連盟 名誉会長 船越 光雄



この度、山形県内で長年(約二十五年間)の合気道普及活動の実績が認められ、文部科学大臣より令和二年度生涯スポーツ功労者表彰を受賞いたしました。コロナ禍の影響で東京での表彰式は中止となりましたが、十二月二十五日のクリスマスの日に山形県教育庁の職員二名が自宅を訪れ、表彰状及び記念品の政府銀杯をいただきました。山形県での合気道活動が文部科学省に認められたことは大きな喜びであります。このことは偏に山形県合気道連盟会員皆様の合気道に寄せる情熱とご協力、また合気道道主植芝守央先生始め本部道場のご指導ご鞭撻の賜物と心から感謝を申し上げます。

現在、山形・新庄・鶴岡・酒田・上山・寒河江・米沢・真室川各道場、そして山形大学体育会合気道部、山形県立山形南高等学校合気道部また道場傘下のカルチャーセンター合気道教室等で活動しております。昨年は新型コロナウィルスの拡大で県内

行事は全て中止となりましたが、通年行事として、一月は本部道場での全国道場長会議及び鏡開き式そして東北合気道連盟役員会への参加、三月は県連盟主催の昇段審査会及び役員総会、四月は合気神社大祭への参加、五月は全日本合気道演武大会での演武及び白田林二郎師範追悼講習会の開催、六月は最大の行事である山形県合気道演武大会の開催、九月は山形県青少年合気道錬成大会、十月は新庄最上地区演武大会、十二月は県主催の講習会及び忘年会があります。また、東北合気道連盟の行事や山形大学合気道部の演武大会があり、この間を縫って海外との交流及び会員有志とともに海外遠征等を行っております。連盟会長から連盟名誉会長に役割が代わりましたが、開祖が創始した合気道の深奥を求め、これからも会員との融和を図り合気道の普及振興に微力ながら身体が続く限り貢献できればと思っております。

尾崎 响 師範 東京都知事表彰

武道振興功労者を

受賞して

全日本合気道連盟 理事長 大田区合気道連盟 会長 尾崎 响



東京都より武道振興功労者を拝受いたしました。今年、合気道の稽古を始めて六十年になります。この記念の年に武道振興功労者を受賞する事が出来ました。心から感謝し、厚く御礼を申し上げます。

昭和六十年、大田区合気道連盟設立と同時に会長に就任しました。その後、(公財)大田区体育協会副会長として、大田区のスポーツの発展の為に力を注いで参りました。また、平成二十三年からは(公財)東京都体育協会の常務理事として、東京都の体育行政に携わって来ました。

現在、合気道の師範として、合気道の指導に携わる傍ら、月のうち一週間、出身地である北海道に戻り、十五年前に設立したオホーツク合気道中湧別道場で合気道の指導に励んでおります。また、全日本合気道連盟(JAF)の理事長と国際合気道連盟(IAF)の高等委員を勤めております。合気道は、開祖植芝盛平翁が幾多の武

道の奥儀を極め、その上で精神的修業をおさめられて創始された現代武道であります。二代道主植芝吉祥丸先生の手によりて体系化され、組織化されました。そして、道統は植芝守央現道主に継承され、世界百四十の国と地域にその輪を広げています。私達は開祖、二代道主そして現道主の御心を鏡として修業し、正しい合気道を後世に継いで行く責務があります。

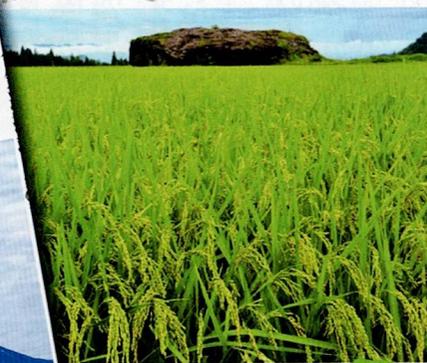
大田区合気道連盟は合気道八起会、仲池合気道同好会、大田区合気道会で組織されています。毎年、春と秋に演武大会を開催し、大田区主催の区民スポーツ大会などにも積極的に参加して活動を続けています。

受賞を契機により一層、精進し、合気道発展の為に貢献したいと考えています。ありがとうございます。

合気道探求



合気道探求



年2回(9月、3月)発行

◇編集人：(公財)合気会
「合気道探求」編集委員会
〒162-0056

東京都新宿区若松町17-18

Tel：03-3203-9236(代表)

Fax：03-3204-8145

http://www.aikikai.or.jp

email：tankyu@aikikai.or.jp

◇発行所：株式会社 出版芸術社
〒102-0073

東京都千代田区九段北1-15-15

瑞鳥ビル

Tel：03-3263-0017

Fax：03-3263-0018

http://www.spng.jp

email：info@spng.jp

◇価格：1,100円(税込み)

◇購入方法：

(公財)合気会または、

(株)出版芸術社のホームページを
ご覧ください。

合気道探求 定期購読のお願い

「合気会」では現況報告・情報提供・
交歓記録、随筆、修業手記などを満載し
た機関紙『合気道新聞』を毎月10日に発
行を予定しています。一般の方々も下記
要領で申し込まれば御購読できます。



毎月10日発行

◇申込先：(公財)合気会

〒162-0056

東京都新宿区若松町17番18号

◇電話：03(3203)9236(代表)

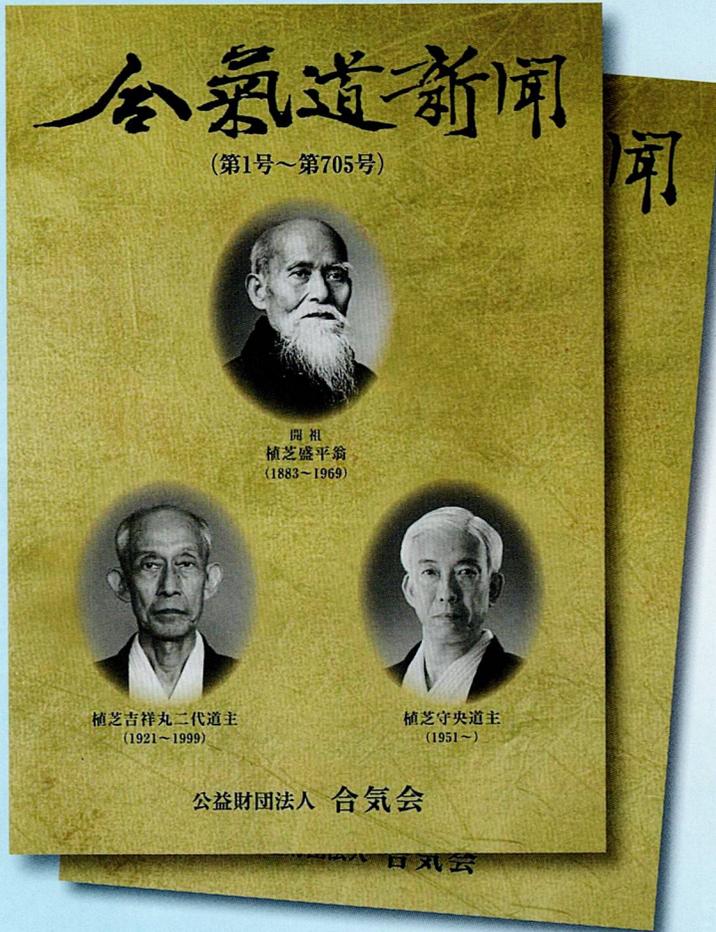
◇FAX：03(3204)8145

◇E-mail：aikido@aikikai.or.jp

◇購読料：1年2,800円



合気道新聞 定期購読のお願い



「合気道新聞」

(第1号～第705号)

収録DVD

13,200円(税込)

「合気道新聞」は昭和34(1959)年4月に第1号発刊して以来、号を重ね700号に到達しました。これを記念して第1号から第705号までをDVD化しました。開祖、吉祥丸二代道主、守央道主、三代にわたる合気道の歴史を堪能できる記事が詰まった1枚です。

※購入方法

(公財)合気会のHPをご覧ください

THE 58TH ALL JAPAN AIKIDO EMBUKAI 第58回全日本合気道演武大会



高崎アリーナ

令和3年5月15日(土)
午前11時開場 正午開会

主催 公益財団法人 合気会
後援 スポーツ庁 高崎市 (公財)高崎財団 (公財)日本武道館 NKK 日刊スポーツ新聞社
協力 全日本合気道連盟

第58回 全日本合気道演武大会

8月15日 発売!!

令和3年5月15日(土)に開催された「第58回全日本合気道演武大会」のDVDが完成しました。

■ 本編 180分

■ 価格 4,500円 (税・送料込)

★内 容: 植芝守央道主の総合演武
師範・指導者演武 ほか

★申込み方法:

名前、住所、電話番号、所属団体を明記の上、下記まで直接ご注文下さい。DVDと一緒に請求書が送付されます。金額をお振込み下さい。

制作販売: 国際企画センター

〒143-0024 東京都大田区中央 5-18-1

FAX 03-3755-1258

E-mail: ozakisho1818@gmail.com



公益財団法人合気会認定道衣
百年の伝統
株式会社岩田商会
<https://iwataco.com/>

大好評販売中!

軽量・コンパクト、瞬発速乾道衣
よもぎ
すみれ
わかば
初心者・学生に大人気

〒290-0037 千葉県市原市飯沼172 合気道用品専門店
TEL/FAX: 0436-77-1606
URL: www.xebec9.jp/
E-mail: morishige@xebec9.com



初級者・入門者用の合気道衣セットから上級者にお薦めの合気道袴・合気道木刀まで幅広く取り揃えております。



三東山堂の道衣、膝下、帯、袴は合気会認定マーク入りです。

株式会社 東山堂
TOZANDO

京都ショールーム 〒602-8205 京都市上京区中立売智恵光東入 営業時間: 9:00 ~ 18:00 TEL: 075-432-1600
オンラインショップ <https://tozando.net>

聖護院店 〒606-8323 京都市左京区聖護院円頓寺町 24 営業時間: 10:00 ~ 19:00 TEL: 075-762-1341

ダービー印製品販売元・タオル・本染手拭・名入卸

株式会社 堀内
Derby
ORIGUCHI CO., LTD.

本社 豊島区高松1-10-5
電話: 03-3973-0710
FAX: 03-3973-0991
電話: 03-3959-2071 (夜間)
E-mail: horiuchi-towel@honey.ocn.ne.jp

公益財団法人 合気会 公認ブランド
純日本製 合気道・古武道用品専門店

星道
SEIDO TOKYO・JAPAN

道衣・袴・帯・木製武器
高品質の名入れ刺繍・文字彫りも承っています

【ご注文・お問い合わせ】
www.SeidoShop.jp
TEL: 048-437-1740 FAX: 048-437-1856

東京・本郷 合気道用品専門店
Jinbudo Martial Arts Supplies 仁武堂

〒113-0033 東京都文京区本郷3-4-5
ハイム源流の水3・4・5ビル 2F-1
TEL: 03-6801-6414
FAX: 03-6801-6415
Info@jinbudo.co.jp
<http://www.jinbudo.co.jp/>

※本館通り(国道17号)
「ツツカミュージアム入口」交差点そば
【駐車場】
●東京メトロ丸の内線 茗荷/水鏡より徒歩4分
●JR中央線茗荷/水鏡駅/水鏡口より徒歩5分
●東京メトロ丸の内線・有楽町線 茗荷大塚より徒歩5分
●本郷三丁目駅より徒歩5分

合宿に最適! 源泉かけ流し+スポーツ施設

多目的ホール完備!

伊豆奥下田、観音温泉
飲泉・自家源泉かけ流し、豊かな大自然の恵みとスポーツ施設で、いい汗ながしませう!

合宿プランお部屋の一例
産土亭
正運館

観音温泉
0120-01-9994

〒413-0712 静岡県下田市横川 1092-1 0558-28-1234 (代) 0558-28-1235 | 観音温泉 | 検索 <http://www.kannon-onsen.com>

DESIGN IN PERSPECTIVE

株式会社 第一プリンティング

多様なメディアの時代、「視点」を持ったクリエイティブを。

低予算動画ソリューション
CMS ウェブサイト制作
デジタルカタログ制作
イラスト・アートワーク
各種印刷・サイン・ラッピング



TOKAIDO SHOP INFO

伝統を力に
株式会社 東海堂

- ◆ 東海堂 SHOP 水道橋 〒113-0033 東京都文京区本郷 1-4-11 岡野ビル TEL.03-5840-8030 FAX.03-5840-8033 営業時間 / 10:00~19:00 定休日 / 年末年始・夏季
- ◆ 東海堂 SHOP 難波店 〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 3-8-22 新川清水ビル 2F TEL.06-6633-3277 FAX.06-6633-3278
- ◆ 東海堂 SHOP 博多店 〒812-0022 福岡県福岡市博多区神屋町 6-18 神屋ビル 101 号 TEL.092-263-6891 FAX.092-263-6892
- ◆ 東海堂 SHOP 名古屋店 〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵 1-21-2 松原ビル 2F TEL.052-937-2560 FAX.052-937-2561

※大会等の催事出店の為、臨時休業となる場合があります。

<https://www.tokaido.tokyo>
東海堂
f t i 絶賛更新中!